

# オーストラリア・ リアルアセット・ ファンド

## 運用報告書（全体版） 第14期

（決算日 2023年8月3日）

（作成対象期間 2023年2月4日～2023年8月3日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2016年8月4日～2026年8月3日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの受益証券
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR
組入制限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの 株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
（営業日の9：00～17：00）  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P / A S X 200指数 (税引後配当込み、円換算)		S & P オーストラリアREIT 指数 (税引後配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資証券 組入比率	純資産 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 騰落 中率	(参考指数)	期 騰落 中率	(参考指数)	期 騰落 中率				
10期末 (2021年8月3日)	円 12,527	円 1,300	% 10.1	17,157	% 13.5	13,496	% 15.4	% 18.3	% -	% 80.5	百万円 18
11期末 (2022年2月3日)	12,818	250	4.3	16,716	△ 2.6	14,243	5.5	15.6	-	81.0	20
12期末 (2022年8月3日)	13,205	650	8.1	19,038	13.9	14,771	3.7	17.7	-	79.5	22
13期末 (2023年2月3日)	13,072	150	0.1	20,661	8.5	15,142	2.5	14.2	-	84.2	14
14期末 (2023年8月3日)	12,693	170	△ 1.6	21,259	2.9	14,826	△ 2.1	16.3	-	80.8	11

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P / A S X 200指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) S & P オーストラリアREIT指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P オーストラリアREIT指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

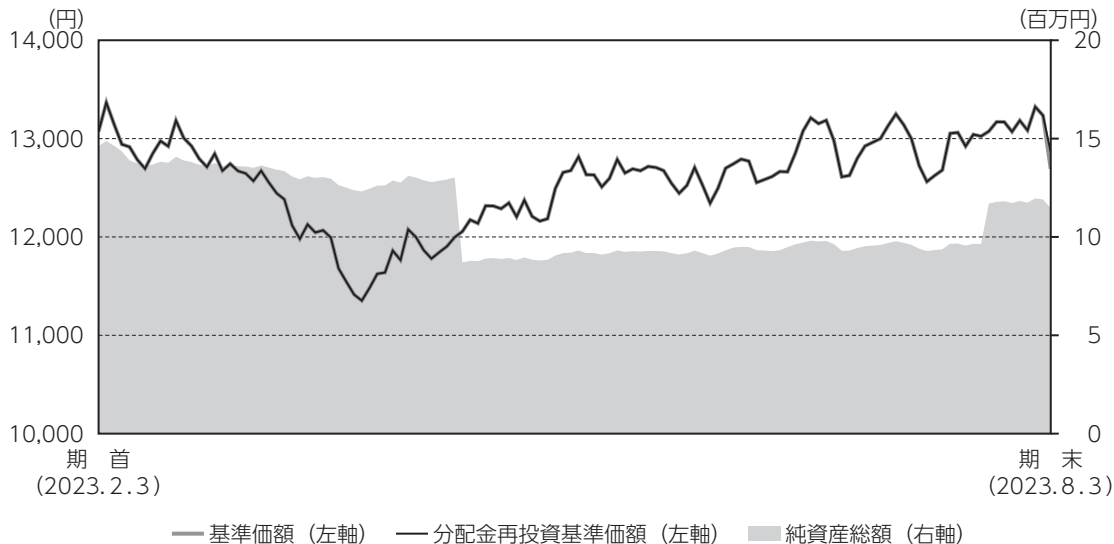
※参考指数の「S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算)」を「S & P / A S X 200指数 (税引後配当込み、円換算)」に、「S & P オーストラリアREIT指数 (配当込み、円換算)」を「S & P オーストラリアREIT指数 (税引後配当込み、円換算)」に変更しました。

S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリアREIT指数はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社 (「SPDJ」) の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社が付与されています。S & P<sup>®</sup>、S&P 500<sup>®</sup>、US 500、The 500、iBoxx<sup>®</sup>、iTraxx<sup>®</sup>およびCDX<sup>®</sup>は、S&P Global, Inc.またはその関連会社 (「S & P」) の商標です。Dow Jones<sup>®</sup>は、Dow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはSPDJに付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。オーストラリア・リアルアセット・ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリアREIT指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■基準価額・騰落率

期首：13,072円

期末：12,693円（分配金170円）

騰落率：△1.6%（分配金込み）

#### ■基準価額の主な変動要因

為替については、オーストラリア・ドルが対円で上昇（円安）したことが、基準価額にプラスに働きましたが、オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄が下落したことがマイナスに働き、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

# オーストラリア・リアルアセット・ファンド

年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		S & P オーストラリア REIT 指数 (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率					
(期首)2023年2月3日	円 13,072	% -	20,661	% -	15,142	% -	% 14.2	% -	% 84.2
2月末	12,673	△3.1	20,156	△2.4	14,669	△ 3.1	14.0	-	84.2
3月末	11,861	△9.3	19,579	△5.2	13,425	△11.3	15.2	-	81.9
4月末	12,185	△6.8	19,893	△3.7	13,925	△ 8.0	14.6	-	81.3
5月末	12,530	△4.1	20,218	△2.1	14,358	△ 5.2	15.3	-	82.4
6月末	12,962	△0.8	21,245	2.8	14,846	△ 2.0	15.8	-	81.7
7月末	13,084	0.1	21,451	3.8	15,067	△ 0.5	16.2	-	80.8
(期末)2023年8月3日	12,863	△1.6	21,259	2.9	14,826	△ 2.1	16.3	-	80.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2023.2.4～2023.8.3)

### ■オーストラリア・リアルアセット（※）市況

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄は下落しました。

オーストラリア・リアルアセット市況は、当作成期首から2023年2月末にかけて、米国で堅調な雇用統計が発表されたことなどを背景に、金融引き締め長期化への警戒感が高まり、軟調な推移となりました。3月は、米国の地方銀行の経営破綻などを背景に、信用不安への警戒感が高まったことから、軟調な推移となりました。4月は、米国当局による預金者保護や地方銀行救済策の進展などを背景に、投資家のリスク回避姿勢が後退し、上昇傾向となりました。5月から6月にかけては、RBA（オーストラリア準備銀行）による政策金利の引き上げを受けて金利が上昇傾向となったこともあり、やや軟調な展開となりました。7月から当作成期末にかけては、米国やオーストラリアでCPI（消費者物価指数）が市場予想を上回るペースで鈍化傾向となったことを背景に、金融引き締めサイクルの終わりが意識され、上昇傾向となりました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

### ■為替相場

オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2023年3月にかけては、米国の地方銀行の経営破綻などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、オーストラリア・ドルは対円で下落傾向となりました。4月は、米国金融当局の迅速な危機対応が評価され投資家のリスク回避姿勢が後退したことなどから円安オーストラリア・ドル高となる局面もありましたが、月間では対円でおおむね横ばいでの推移となりました。5月から6月にかけては、RBA（オーストラリア準備銀行）が政策金利の引き上げを行い、金利が上昇傾向となったことなどから、対円で上昇しました。7月から当作成期末にかけては、インフレ鈍化などを背景に長期金利の上昇が一服したことなどから、オーストラリア・ドルは対円で下落傾向となりました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

### ■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

## ポートフォリオについて

(2023.2.4～2023.8.3)

## ■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

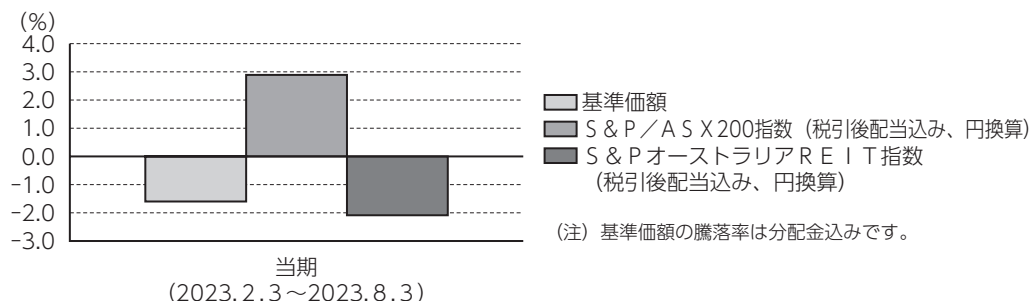
## ■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、オーストラリアの主要都市に優れた高速道路ネットワークを持ち、継続的な事業成長が期待できる高速道路運営会社TRANSURBAN GROUP（資本財・サービス）、ガス産出地と主要都市を結ぶガスパイプラインなどを運営するAPA GROUP（公益事業）、大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）などを高位に組み入れました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2023年2月4日 ～2023年8月3日	
<b>当期分配金（税込み）</b> (円)		<b>170</b>
対基準価額比率 (%)		1.32
当期の収益 (円)		170
当期の収益以外 (円)		-
翌期繰越分配対象額 (円)		3,004

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	175.09円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		2,992.11
(d) 分配準備積立金		7.10
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		3,174.31
(f) 分配金		170.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		3,004.31

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

### ■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2023.2.4~2023.8.3)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	102円	0.810%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12,581円です。
(投 信 会 社)	(50)	(0.395)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(50)	(0.395)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.019)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	4	0.031	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(0)	(0.003)	
(投 資 証 券)	(3)	(0.028)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	7	0.056	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.020)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(4)	(0.034)	配当金再投資に係る税金の支払い、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	113	0.897	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

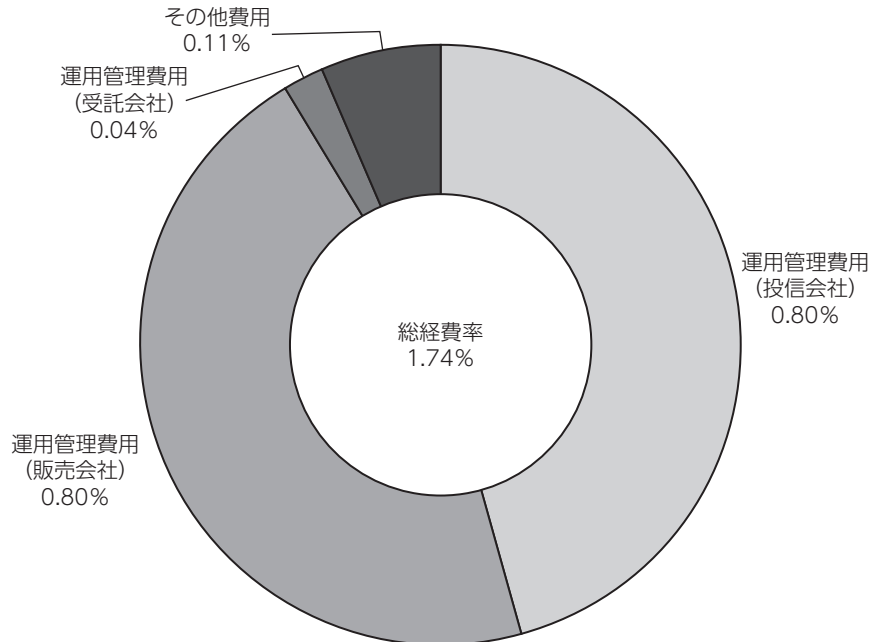
(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。



## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.74%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年2月4日から2023年8月3日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	1,538	2,791	3,214	5,458

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年2月4日から2023年8月3日まで)

項 目	当 期
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	25,435千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	327,765千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.07

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	8,021	6,344	11,445

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年8月3日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	11,445	97.7
コール・ローン等、その他	266	2.3
投資信託財産総額	11,712	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月3日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=93.74円、1ニュージーランド・ドル=87.24円です。

(注3) オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (2,170,195千円) の投資信託財産総額 (2,191,942千円) に対する比率は、99.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年8月3日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	11,712,095円
コール・ローン等	266,572
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド(評価額)	11,445,523
(B) 負債	242,777
未払収益分配金	153,616
未払解約金	20
未払信託報酬	88,922
その他未払費用	219
(C) 純資産総額(A - B)	11,469,318
元本	9,036,244
次期繰越損益金	2,433,074
(D) 受益権総口数	9,036,244□
1万口当り基準価額(C / D)	12,693円

\* 期首における元本額は11,183,298円、当作成期間中における追加設定元本額は2,465,912円、同解約元本額は4,612,966円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,693円です。

## ■損益の状況

当期 自2023年2月4日 至2023年8月3日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	△ 63,628円
売買益	384,053
売買損	△ 447,681
(B) 信託報酬等	△ 89,141
(C) 当期損益金(A + B)	△ 152,769
(D) 前期繰越損益金	△ 49,360
(E) 追加信託差損益金	2,788,819
(配当等相当額)	( 2,703,745)
(売買損益相当額)	( 85,074)
(F) 合計(C + D + E)	2,586,690
(G) 収益分配金	△ 153,616
次期繰越損益金(F + G)	2,433,074
追加信託差損益金	2,788,819
(配当等相当額)	( 2,703,745)
(売買損益相当額)	( 85,074)
分配準備積立金	11,030
繰越損益金	△ 366,775

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	158,223円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	2,703,745
(d) 分配準備積立金	6,423
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,868,391
(f) 分配金	153,616
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,714,775
(h) 受益権総口数	9,036,244口

## 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金 ( 税 込 み )

170円

●&lt;分配金再投資コース&gt;をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

# オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

## 運用報告書 第14期（決算日 2023年8月3日）

（作成対象期間 2023年2月4日～2023年8月3日）

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

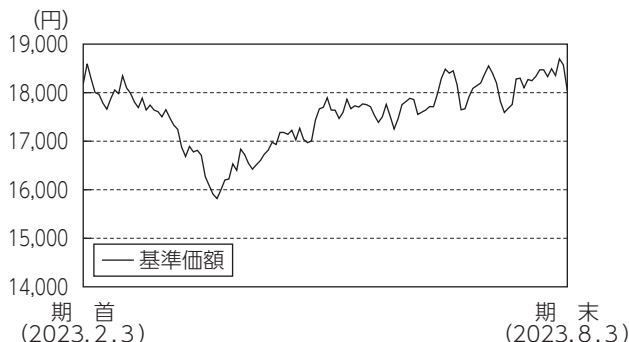
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR
株式組入制限	無制限

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## ■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 証 券 入 比 率
	円	%		%		%	%	%	%
(期首)2023年2月3日	18,179	-	20,661	-	15,142	-	14.2	-	84.4
2月末	17,643	△2.9	20,156	△2.4	14,669	△ 3.1	14.1	-	84.4
3月末	16,532	△9.1	19,579	△5.2	13,425	△11.3	15.2	-	82.0
4月末	17,005	△6.5	19,893	△3.7	13,925	△ 8.0	14.6	-	81.5
5月末	17,513	△3.7	20,218	△2.1	14,358	△ 5.2	15.3	-	82.5
6月末	18,143	△0.2	21,245	2.8	14,846	△ 2.0	15.8	-	81.8
7月末	18,354	1.0	21,451	3.8	15,067	△ 0.5	16.2	-	80.9
(期末)2023年8月3日	18,039	△0.8	21,259	2.9	14,826	△ 2.1	16.4	-	81.0

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

※参考指数の「S & P / A S X 200 指数 (配当込み、円換算)」を「S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算)」に、「S & P オーストラリア R E I T 指数 (配当込み、円換算)」を「S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、円換算)」に変更しました。

## 《運用経過》

## ◆基準価額等の推移について

## 【基準価額・騰落率】

期首：18,179円 期末：18,039円 騰落率：△0.8%

## 【基準価額の主な変動要因】

為替については、オーストラリア・ドルが対円で上昇(円安)したことが、基準価額にプラスに働きましたが、オーストラリアのリートやインフラ(社会基盤)関連銘柄が下落したことがマイナスに働き、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

## ◆投資環境について

## ○オーストラリア・リアルアセット(※)市況

オーストラリアのリートやインフラ(社会基盤)関連銘柄は下落しました。

オーストラリア・リアルアセット市況は、当作成期首から2023年2月末にかけて、米国で堅調な雇用統計が発表されたことなどを

背景に、金融引き締め長期化への警戒感が高まり、軟調な推移となりました。3月は、米国の地方銀行の経営破綻などを背景に、信用不安への警戒感が高まったことから、軟調な推移となりました。4月は、米国当局による預金者保護や地方銀行救済策の進展などを背景に、投資家のリスク回避姿勢が後退し、上昇傾向となりました。5月から6月にかけては、RBA(オーストラリア準備銀行)による政策金利の引き上げを受けて金利が上昇傾向となったこともあり、やや軟調な展開となりました。7月から当作成期末にかけては、米国やオーストラリアでCPI(消費者物価指数)が市場予想を上回るペースで鈍化傾向となったことを背景に、金融引き締めサイクルの終わりが意識され、上昇傾向となりました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

○為替相場

オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2023年3月にかけては、米国の地方銀行の経営破綻などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、オーストラリア・ドルは対円で下落傾向となりました。4月は、米国金融当局の迅速な危機対応が評価され投資家のリスク回避姿勢が後退したことなどから円安オーストラリア・ドル高となる局面もありましたが、月間では対円でおおむね横ばいでの推移となりました。5月から6月にかけては、RBA（オーストラリア準備銀行）が政策金利の引き上げを行い、金利が上昇傾向となったことなどから、対円で上昇しました。7月から当作成期末にかけては、インフレ鈍化などを背景に長期金利の上昇が一服したことなどから、オーストラリア・ドルは対円で下落傾向となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

◆ポートフォリオについて

オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、オーストラリアの主要都市に優れた高速道路ネットワークを持ち、継続的な事業成長が期待できる高速道路運営会社TRANSURBAN GROUP（資本財・サービス）、ガス産出地と主要都市を結ぶガスパイプラインなどを運営するAPA GROUP（公益事業）、大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式) (投資証券)	5円 (1) (4)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	10 (3) (6)
合計	14

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株 式

(2023年2月4日から2023年8月3日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	オーストラリア	百株 (—)	千オーストラリア・ドル (—)	百株 200	千オーストラリア・ドル 135
	ニュージーランド	百株 (84.04)	千ニュージーランド・ドル (77)	百株 380	千ニュージーランド・ドル 155

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2023年2月4日から2023年8月3日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	オーストラリア	千口 190 (320.174)	千オーストラリア・ドル 506 (117)	千口 326.076 (—)	千オーストラリア・ドル 1,769 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

## (1) 株式

(2023年2月4日から2023年8月3日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
					ATLAS ARTERIA (オーストラリア)		20	12,153	607
					MERIDIAN ENERGY LTD (ニュージーランド)		20	9,015	450
					GENESIS ENERGY LTD (ニュージーランド)		18	4,266	237

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## (2) 投資証券

(2023年2月4日から2023年8月3日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR (オーストラリア)		40	12,612	315	CHARTER HALL GROUP (オーストラリア)		59	65,707	1,113
VICINITY CENTRES (オーストラリア)		60	11,278	187	GOODMAN GROUP (オーストラリア)		15	27,249	1,816
SCENTRE GROUP (オーストラリア)		40	10,935	273	APA GROUP (オーストラリア)		23	22,839	993
NATIONAL STORAGE REIT (オーストラリア)		50	10,915	218	TRANSURBAN GROUP (オーストラリア)		16	20,539	1,283
					RURAL FUNDS GROUP (オーストラリア)		50	9,436	188
					CROMWELL PROPERTY GROUP (オーストラリア)		143.076	8,388	58
					HOTEL PROPERTY INVESTMENTS (オーストラリア)		20	6,522	326

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千円	千円	
AGL ENERGY LTD	710	710	829	77,803	公益事業
ATLAS ARTERIA	1,177.28	977.28	598	56,065	資本財・サービス
オーストラリア・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,887.28 2銘柄	1,687.28 2銘柄	1,428 <6.1%>	
(ニュージーランド)	百株	百株	千円	千円	
MERIDIAN ENERGY LTD	500	300	165	14,446	公益事業
MERCURY NZ LTD	290	290	189	16,520	公益事業
GENESIS ENERGY LTD	1,114.31	934.31	253	22,129	公益事業
MANAWA ENERGY LTD	116	116	55	4,806	公益事業
INFRATIL LTD	620	704.04	697	60,867	資本財・サービス
CONTACT ENERGY LTD	1,460	1,460	1,220	106,481	公益事業
ニュージーランド・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	4,100.31 6銘柄	3,804.35 6銘柄	2,581 <10.3%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	5,987.59 8銘柄	5,491.63 8銘柄	359,122 <16.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	期首		当期末	
	口数	口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア)	千口	千口	千円	千円
DEXUS/AU	137	137	1,115	104,536
HEALTHCO HEALTHCARE & WELLNESS REI	100	100	136	12,748
ABACUS STORAGE KING STAPLED UNITS	-	294.642	380	35,629
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	105.245	108.372	313	29,358
CROMWELL PROPERTY GROUP	143.076	-	-	-
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	30.517	30.517	96	9,039
RURAL FUNDS GROUP	166.45	120.12	235	22,069
WAYPOINT REIT	29.831	29.831	76	7,158
CHARTER HALL LONG WALE REIT	101.882	101.882	413	38,774
CENTURIA OFFICE REIT	67.679	67.679	99	9,326
CENTURIA CAPITAL GROUP	319.719	330.095	526	49,354
HOMECO DAILY NEEDS REIT	610.289	610.289	707	66,361
TRANSURBAN GROUP	127.413	111.413	1,565	146,736
APA GROUP	156.847	133.847	1,311	122,958
REGION GROUP	226.435	226.435	538	50,517
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	32.919	72.919	205	19,275
NATIONAL STORAGE REIT	209.123	264.102	596	55,950
DEXUS INDUSTRIA REIT STAPLED UNIT	37.348	37.348	102	9,592
SCENTRE GROUP	499	539	1,509	141,472
ARENA REIT	296.523	299.903	1,127	105,704
HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	115.542	95.542	286	26,868

銘柄	期首		当期末	
	口数	口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
GPT GROUP	千口	千口	千円	千円
CHARTER HALL RETAIL REIT	235.7	235.7	1,011	94,785
MIRVAC GROUP	32.557	32.557	121	11,414
STOCKLAND	445	445	1,032	96,777
ABACUS PROPERTY GROUP	282.055	282.055	1,181	110,782
GOODMAN GROUP	250	250	330	30,934
VICINITY CENTRES	121.3	106.3	2,144	200,985
CHARTER HALL GROUP	283	343	668	62,697
INGENIA COMMUNITIES GROUP	136	77	843	79,109
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	5,339.108 29銘柄	5,523.206 29銘柄	18,843 <80.6%>
(ニュージーランド)	千口	千口	千円	千円
KIWI PROPERTY GROUP LTD	58.972	58.972	54	4,784
GOODMAN PROPERTY TRUST	21	21	47	4,122
ニュージーランド・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	79.972 2銘柄	79.972 2銘柄	102 <0.4%>
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	5,419.08 31銘柄	5,603.178 31銘柄	1,775,302 <81.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年8月3日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円	%
投資証券	359,122	16.4
コール・ローン等、その他	1,775,302	81.0
投資信託財産総額	2,191,942	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月3日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=93.74円、1ニュージーランド・ドル=87.24円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(2,170,195千円)の投資信託財産総額(2,191,942千円)に対する比率は、99.0%です。



## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年8月3日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,191,942,835円
コール・ローン等	38,498,918
株式(評価額)	359,122,297
投資証券(評価額)	1,775,302,920
未収配当金	19,018,700
(B) 負債	-
(C) 純資産総額(A - B)	2,191,942,835
元本	1,215,106,151
次期繰越損益金	976,836,684
(D) 受益権総口数	1,215,106,151口
1万口当り基準価額(C / D)	18,039円

\* 期首における元本額は1,295,416,098円、当作成期間中における追加設定元本額は93,826,439円、同解約元本額は174,136,386円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
オーストラリア・リアルアセット・ファンド（酒格機関投資家専用） 1,208,761,274円  
オーストラリア・リアルアセット・ファンド 6,344,877円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は18,039円です。

## ■損益の状況

当期 自2023年2月4日 至2023年8月3日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	47,180,064円
受取配当金	47,030,832
受取利息	154,002
支払利息	△ 4,770
(B) 有価証券売買損益	△ 66,804,792
売買益	116,057,711
売買損	△ 182,862,503
(C) その他費用	△ 1,183,135
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 20,807,863
(E) 前期繰越損益金	1,059,465,109
(F) 解約差損益金	△ 129,028,460
(G) 追加信託差損益金	67,207,898
(H) 合計(D + E + F + G)	976,836,684
次期繰越損益金(H)	976,836,684

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリア R E I T 指数はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P<sup>®</sup>、S&P 500<sup>®</sup>、US 500、The 500、iBoxx<sup>®</sup>、iTraxx<sup>®</sup>およびCDX<sup>®</sup>は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones<sup>®</sup>は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはS P D J Iに付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリア R E I T 指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。